

事業所名

縁ROLE

支援プログラム

作成日

2026年

2月

10日

法人（事業所）理念		・児童の成長を助け、保護者様の声に耳を傾け、地域機関と連携し、生きる力を育む事業所を目指します。					
支援方針		・近い将来の就学に向けて、身近な物、人、場所、時間などに対して体験的な活動を行い、お子様と保護者様が安心して就学を迎えられる様に支援します。 ・トイレ、食事、衣服の着脱など、身近な生活動作の自立を目指し、お子様の「できない」を「できた」にする支援を方針とします。					
営業時間		10時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・手洗い、検温、水分補給等、ご自身の健康に関わる諸動作を定時で声掛けし、健康について身近に感じる手助けをします。 ・昼食時は、箸の持ち方や座位の保ち方など基本的な動作の習得を目指します。 ・調理レク、外食レクを定期的に行い、食を身近に感じると共に自ら食事を摂る楽しさを感じられる様にしていきます。					
	運動・感覚	・公園遊びを行い、身体全体を使った運動遊びを行います。歩く、走る、跳ぶ、しゃがむ、掴むなど、基本的な運動動作を楽しみながら習得していきます。室内では、バランスボールやサーキット活動を行い、屋外と遜色ない運動活動を提供します。					
	認知・行動	・制作活動やヴィジョントレーニングを通して、指先の微細運動や精密な作業を行い、指の力や認知能力の向上を目指します。 ・リズム運動、体操遊びを行い、音に合わせて身体を動かしたり動画を見て行動を模倣したりすることにより、運動能力と認知能力双方の発達を促します。					
	言語 コミュニケーション	・集会活動の際、手遊び歌や季節の歌を歌い、言語の表出を促します。 ・絵本、紙芝居の読み聞かせを行い、物語を順序だてて読む経験や、集中力を養います。 ・フラッシュカードを用いて、物の名前と見た目のマッチングを行い、語彙の増加を促します。					
	人間関係 社会性	・ルールのある遊びや、見立て遊び、ごっこ遊びを行い、他者と関わりを持ちます。 ・児童館や公共施設に行き、普段は会わない一般の児童や職員とふれあい、礼節やマナーを習得します。 ・他児との関わりの中で、協力する事、他者を慮る事を学び、社会性の基礎を培う様な支援をします。					
家族支援		・日々送迎時、当日のご様子を含めた相談支援。 ・保護者会を開催し、保護者同士での交流の場を設ける。 ・お誕生日の際は誕生日カードを作成、年間の写真を送付。			移行支援		・就学時、お子様の発達段階に合わせて、就学先の学校への相談支援を行うと共に、支援会議を行いお子様それぞれに合わせた就学先を提案していく。
地域支援・地域連携		・ハロウィン等の季節イベントの際は、地域の社会資源を適宜活用し、近隣の方の協力や参加を促します。交流を深めると共に、障害児支援に対する理解を深めて頂くことを目指します。			職員の質の向上		・社内外の研修に参加し、学びを得る機会を随時設けます。月1回の職員ミーティング時に事例検討、事例を基にしたロールプレイを行い、日々支援力の向上を目指します。
主な行事等		・季節行事（お花見、水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、卒業式） ・公共施設への外出レク（児童館、博物館や水族館、店舗でのお買い物体験） ・その他行事（各種イベントへの参加、交通安全教室、避難訓練）					